

看護部だより

ナースキャップ

No.30

固定チームナーシング  
全国研究集会で発表

手術室

榛村律子

九月二十七日に神戸市において、固定チームナーシング全国研究集会が開催されました。私たち手術室は4年がかりで作成した、「新人教育プログラム」と、「体内に手術器械やガーゼを残さないように行なっているカウントと、取り換え防止のために行っている患者さんの確認とマーキングの実



榛村さん(写真左)

施、スタッフの意識統一・向上のための学習会開催」についての2題の発表を行いました。発表はとても緊張しましたが、皆さんに、私達の取り組みを知ってもらえる機会となつてよかったと思つています。また、他の病院の術前訪問と患者さんの確認の方法や、工夫している事等もわかり勉強になりました。今後も、患者さんが安心して手術を受けられるように、安全対策や事故防止策を検討・実施していくとともに、昨年同様スタッフ全員で学習を進めて、知識・技術を高めていきます。



もう1題を発表した坂口さん(左) 榛葉さん(右)

ICLS研修  
インストラクター

第2外来

松浦美津江



実際に身体を使いシミュレーションを通して、楽しく、誰もが心肺蘇生を学ぶ事が出来る

研修です。

研修? 「いやだあ」、一日を通して「大変だ」と思うかも知れませんが。しかし、参加してみると判らなかつた事、今まで行つていた事の確認、振り返りになります。

急変時に遭遇した時、病態を予測、流れを知る事で、一分一秒の重みとスムーズな対応、自分一人ではないチームでの蘇生を行う大切さを学び、終了時には、「参加してよかった」「一歩でも前に踏み出せる勇氣と行動が持てる様になった」と喜びの声を聞く事が出来、自信にも繋がります。

良き指導者に恵まれ、多くの仲間を支えられ、此の年になるまで研修に参加しています。日々勉強です。

今後も「楽しく学ぶ」をモットーに研修の機会と救命の輪が広がり、楽しく学んで行く事が出来ると思います。あと思つています。

輝きナース

パート 13



5階西病棟

笠原保人

「メンス・クッキング」

最近、男の人が料理をすることは、昔に比べ多くなってきました。弁当を作る男の子や、週末になると料理をするお父さんもよく目にします。僕も趣味で、料理・ケーキ教室に通っています。月に1、2回のペースでのんびりやっています。お店でよくみかけるような本格的なケーキや料理を作るので、いつも驚かされます。最近、鯛の押し寿司やシフォンケーキを作りました。仕事とは違つていい気分転換になります。楽しいです。

